

東京証券取引所運営の株式市場「TPM」に熊本県で初めて上場された企業をご紹介します！

「喜びを与える喜び」を大切に
「理想以上の暮らし」を目指します

株式会社アーバンライク

建築や不動産を軸に、暮らし全体のデザインを追求する企業です。圧倒的な顧客満足度を誇り、県北エリアで商圏販売棟数NO.1を達成。令和3年7月28日にはTOKYO PRO Market*(TPM)へ新規上場を果たされました。今回はTPMに上場する史上最年少社長となった代表取締役の吉野悟さんにお話を伺いました。

※2009年に新設された「プロ向け」の株式市場



Profile

代表取締役
よしの さとる
吉野 悟さん
(39歳)
大牟田市出身

「会社について教えてください」
福岡県南から熊本、佐賀、沖縄に
9事業所を展開しています

「住宅会社の常識を変える」をコンセプトに平成20年に創業しました。戸建て販売に留まらずに、「理想のライフスタイル」創造のため「暮らし」全体に領域を広げ、沖縄ではリゾート開発や宿泊事業にも取り組んでいます。

「高い顧客満足度について
お客様の理想を超える
ご提案ができてこそ」

創業当初からお客様との関係づくりを何よりも重視。紹介契約率は、業界平均が14%のところを当社は56%。社員の平均年齢が30代であることもあって、ファミリー層を中心に支持をいただいています。社員はプランニングスキルが高く、営業がお客様と話し合いながら図面まで引き、引き渡しまで担当。アフターフォローにも駆け付けますので信頼感は格別です。

「上場を決意されたきっかけは？
TPMが最終目標ではありません」

透明性のある経営で、社員のためにも信頼を得たいと思ったので3年前に上場を決意。まだここからかと思っ
ていますが、多くの人に喜んでいただくことができて、嬉しく思います。

「人材についてのお考えは？
地域活性化は使命と考え
地元での採用を重視」



TOKYO PRO Marketへ
新規上場 [令和3年7月28日]



地域に根差した企業でありたいという想いがあり、どの事業所でも地元雇用が基本です。社員教育は時間も費用も惜しまずきっちり行っていますので、一人一人のスキルアップは速いです。お客様も社員もお互い豊かになることを目指し、お陰様で離職率は3%です。

「情熱の源と今後について
すべての人に理想の暮らしを」

強い想いとして、学歴や知識がなくとも、人口5万人の荒尾市からでも、ちゃんと事業を展開できるし、上場もできることを証明したい気持ちを持ち続けています。今後の目標は、社会問題への取り組みです。障がい者向けの施設が全く足りていないという現状を知り、建築・不動産のプロの観点から福祉関連施設事業「Rashiku」プロジェクトを展開。障がいのある人にも「理想の暮らし」を願っています。

会社概要

【本店】荒尾市万田1597-2 ☎64-3011

■業種 建設・不動産・その他

■従業員数 79人(内正社員67人)

■資本金 1億454万5千円

■事業内容

住宅・不動産・福祉関連施設など

■年間休暇日数 102日 ■有給平均取得日数 13日

■採用実績 採用年度：新卒(別中途)

R1:4人(8人)・R2:5人(18人)・

R3:9人(15人)・R4:25人(採用予定)



ホームページ

若者へのメッセージ

働く場所は自分を成長させる場所

どこで働くのかというのは最大級に重要です。私が若者に伝えることの一つは「企業を就職場所と思ってほしくない」ということ。「夢を持って自己成長する場所」と思える場所を選ぶこと。そして仕事への高いマインドを持ち続けること。当社では社員の成功が会社の成功と考えていますので、「喜びを与える喜び」をいち早く体験してもらい、チャレンジ精神を育てています。学歴・知識より情熱です。仕事を遊び尽くすつもりで挑戦を。